



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 スタンレー電気株式会社

コード番号 6923 URL <http://www.stanley.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北野 隆典

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員・経理部門長

(氏名) 飯野 勝利

TEL 03(6866)2222

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	64,865	34.6	6,851	58.4	6,989	31.6	4,152	574.1
24年3月期第1四半期	48,195	△22.9	4,325	△44.3	5,312	△36.0	616	△87.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,874百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △548百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	24.39	—
24年3月期第1四半期	3.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	304,201	219,035	66.6
24年3月期	316,262	225,596	65.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 202,491百万円 24年3月期 208,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	129,600	18.5	14,000	25.9	15,100	26.4	8,900	108.8	52.38
通期	268,000	10.2	34,300	29.7	37,200	30.2	22,300	61.3	131.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	179,000,000 株	24年3月期	180,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	9,551,269 株	24年3月期	8,972,048 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	170,238,344 株	24年3月期1Q	171,962,297 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おさください。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 全般的な営業の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として、一部に持ち直しの動きが見られたものの、EU圏内諸国の金融財政不安が顕在化する等世界規模の情勢の変化や、長引くデフレ、円高及び株価の低迷等の懸念材料も加わり、景気の先行きは不透明な状況のまま推移しました。

一方、海外に目を向けますと、米国経済は緩やかな回復局面にあるものの雇用等景気の先行きに不透明さがあります。また、欧州、アジア、中国の経済に景気の減速感を示すものが散見され予断を許さない状況が続いております。

以上のような経済環境の下、当社並びにグループ各社（以下、当社グループ）では、市場ニーズを的確に捉えた商品開発、受注拡大を目指した営業力強化、生産工程や間接部門の徹底的なムダ取りといった「生産革新活動」による生産性向上、原価低減等を着実に実行し、成果をあげております。

当第1四半期連結累計期間においては、売上高は648億6千5百万円(前年同期比34.6%増)、営業利益は68億5千1百万円(前年同期比58.4%増)、経常利益は69億8千9百万円(前年同期比31.6%増)、四半期純利益は41億5千2百万円(前年同期比574.1%増)となりました。

② セグメント情報の概況

1) 自動車機器事業

世界の自動車生産及び販売台数は、各地域で増加傾向となっているものの、EU圏内諸国の金融財政不安を背景とした世界的な景気低迷、米国の景気回復鈍化、新興国のインフレ傾向等により生産及び販売台数に減少傾向が散見され、先行きは不透明な状況で推移しております。

このような市場環境の中、当社グループの自動車機器事業の売上高及び営業利益は、得意先の生産回復や「生産革新活動」により増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における自動車機器事業の売上高は446億8千9百万円(前年同期比34.5%増)、営業利益は51億9千7百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

今後も「生産革新活動」を着実に実行し、コスト競争力の強化を目指します。

2) コンポーネンツ事業

当セグメントが関連する自動車及びエレクトロニクス市場は伸張しております。

このような市場環境の中、当社グループのコンポーネンツ事業（LED、液晶等）の売上高及び営業利益は、車載向け製品の増加及び遊技向け高付加価値製品の増加により増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間におけるコンポーネンツ事業の売上高は61億2千6百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は7億2千5百万円(前年同期比311.8%増)となりました。

今後さらに、製品ラインナップの拡充等に注力し、売上高拡大を目指します。

3) 電子応用製品事業

当セグメントが関連する自動車及び情報通信機器等の市場は、各国経済の回復を背景として伸張しております。

このような市場環境の中、当社グループの電子応用製品事業（LED照明製品、液晶用バックライト、ストロボ、操作パネル等）の売上高及び営業利益は、増収増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における電子応用製品事業の売上高は140億3千8百万円(前年同期比54.5%増)、営業利益は11億2千8百万円(前年同期比417.0%増)となりました。

今後も、市場回復を背景に、顧客ニーズを的確に捉えた製品開発を強化し、売上高拡大を目指します。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,042億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ120億6千万円減少しております。主な要因は、流動資産が78億3百万円及び投資その他の資産が41億6百万円減少したことによるものです。流動資産の減少は、配当金の支払いと自己株式を取得したことによる現金及び預金の減少及び前第4四半期連結会計期間に比べ、当第1四半期連結会計期間の売上が減少したことによる受取手形及び売掛金の減少等によるものです。投資その他の資産の減少は主に株価の下落により投資有価証券が減少したことによるものです。

負債は851億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億円減少しております。主な要因は、支払手形及び買掛金が減少したこと及び未払法人税等が減少したこと等によるものです。

純資産は2,190億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億6千万円減少しております。主な要因は、その他の包括利益累計額が59億9千1百万円減少したことによるものです。その他の包括利益累計額の減少は、株価の下落によりその他有価証券評価差額金及び円高に伴い為替換算調整勘定が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、業績予想の変更はありません。

なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、為替等のリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,896	53,018
受取手形及び売掛金	54,414	51,532
有価証券	9,283	8,785
たな卸資産	17,817	17,530
繰延税金資産	2,625	1,737
その他	12,197	13,832
貸倒引当金	△21	△26
流動資産合計	154,213	146,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	43,830	45,130
機械装置及び運搬具(純額)	28,603	27,911
工具、器具及び備品(純額)	11,518	10,740
土地	12,589	12,538
リース資産(純額)	356	350
建設仮勘定	15,212	15,046
有形固定資産合計	112,110	111,717
無形固定資産	2,836	3,078
投資その他の資産		
投資有価証券	41,589	38,140
繰延税金資産	709	657
その他	4,803	4,197
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	47,101	42,995
固定資産合計	162,049	157,791
資産合計	316,262	304,201

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,653	36,886
短期借入金	5,545	5,152
リース債務	131	131
未払法人税等	2,807	1,169
繰延税金負債	39	9
賞与引当金	3,129	1,277
役員賞与引当金	135	47
資産除去債務	60	60
その他	13,016	16,002
流動負債合計	64,517	60,736
固定負債		
社債	10,000	10,000
リース債務	231	226
繰延税金負債	6,726	5,582
退職給付引当金	5,670	5,872
役員退職慰労引当金	76	75
資産除去債務	18	28
その他	3,424	2,644
固定負債合計	26,148	24,429
負債合計	90,666	85,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,514	30,514
資本剰余金	29,825	29,825
利益剰余金	170,968	171,180
自己株式	△16,126	△16,408
株主資本合計	215,182	215,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,701	11,736
為替換算調整勘定	△20,330	△24,356
その他の包括利益累計額合計	△6,628	△12,620
新株予約権	61	73
少数株主持分	16,981	16,470
純資産合計	225,596	219,035
負債純資産合計	316,262	304,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	48,195	64,865
売上原価	36,295	50,129
売上総利益	11,900	14,736
販売費及び一般管理費	7,574	7,885
営業利益	4,325	6,851
営業外収益		
受取利息	132	106
受取配当金	105	140
持分法による投資利益	238	338
受取ロイヤリティー	211	250
為替差益	23	—
雑収入	444	78
営業外収益合計	1,155	912
営業外費用		
支払利息	72	81
為替差損	—	615
雑損失	95	77
営業外費用合計	168	774
経常利益	5,312	6,989
特別利益		
固定資産売却益	20	1
特別利益合計	20	1
特別損失		
災害による損失	3,108	—
固定資産除却損	24	64
特別損失合計	3,132	64
税金等調整前四半期純利益	2,200	6,926
法人税等	938	2,083
少数株主損益調整前四半期純利益	1,261	4,842
少数株主利益	645	689
四半期純利益	616	4,152

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,261	4,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239	△1,966
為替換算調整勘定	△1,695	△4,173
持分法適用会社に対する持分相当額	△354	△578
その他の包括利益合計	△1,810	△6,717
四半期包括利益	△548	△1,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△930	△1,838
少数株主に係る四半期包括利益	381	△35

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	33,237	5,839	9,086	32	—	48,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59	2,020	65	393	△2,539	—
計	33,296	7,860	9,152	426	△2,539	48,195
セグメント利益又は 損失(△)	4,995	176	218	△22	△1,041	4,325

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,041百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,465百万円、セグメント間取引消去519百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車 機器事業	コンポーネ ンツ事業	電子応用 製品事業	その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高						
外部顧客への売上高	44,689	6,126	14,038	10	—	64,865
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86	2,865	230	625	△3,807	—
計	44,776	8,991	14,268	635	△3,807	64,865
セグメント利益又は 損失(△)	5,197	725	1,128	△25	△174	6,851

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない身体障害者雇用促進事業、グループに対する金融・経営サービス等の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△174百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,030百万円、セグメント間取引消去729百万円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費及び管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。